

1年次	2年次	3年次
-----	-----	-----

研究法概説
 (情報資源・統計学)
 論文執筆

研究指導		
比較文化論		
比較文化研究指導Ⅰ	比較文化研究指導Ⅲ	比較文化研究指導Ⅴ
比較文化研究指導Ⅱ	比較文化研究指導Ⅳ	比較文化研究指導Ⅵ
比較ジェンダー論		
比較ジェンダー論指導Ⅰ	比較ジェンダー論指導Ⅲ	比較ジェンダー論指導Ⅴ
比較ジェンダー論指導Ⅱ	比較ジェンダー論指導Ⅳ	比較ジェンダー論指導Ⅵ
国際日本学		
国際日本学研究指導Ⅰ	国際日本学研究指導Ⅲ	国際日本学研究指導Ⅴ
国際日本学研究指導Ⅱ	国際日本学研究指導Ⅳ	国際日本学研究指導Ⅵ
研究特論		
日本文学特論A	日本文学特論B	
日本語学特論A	日本語学特論B	
日本語教育学特論A	日本語教育学特論B	
地域文化特論A	地域文化特論B	
ジェンダー特論A	ジェンダー特論B	
実践研究・研修		
上級日本語教授法Ⅰ	上級日本語教授法Ⅱ	

博士論文

<p>DP1</p> <p>比較文化論、比較ジェンダー論、国際日本学のいずれかの学問領域において、緻密で体系的な知識を習得し活用することができる。</p>
<p>DP2</p> <p>文献読解能力、批評能力、課題発見能力、情報収集能力、分析考察能力、論理的文章作成能力、口頭発表能力など、高度な研究能力を用いて自立した研究活動を行うことができる。</p>
<p>DP3</p> <p>専門とする分野から隣接諸学に視野を広げ、研究成果をグローバル社会の発展に活かすことができる。</p>
<p>DP4</p> <p>比較文化の視点に基づく研究実績を持ち、国際社会において日本の学術の発展並びに国際的協働に貢献することができる。</p>